

かめやま 見である記



森林保全

広報サポーター 後藤 麻紀さん

鈴鹿川等源流の森林づくり協議会主催の森や木と触れ合うイベントに参加しました。イベントが開催された坂下地区には東海自然歩道があり、スギやヒノキが立ち並び豊かな森林が広がっていました。森の中を歩きながら、森づくり活動や樹木の見分け方について説明を受けたり、自然の中で楽しむツリークライミング体験をしたりしました。



森づくり活動の一つである間伐は、豊かで健全な森林にしていくために必要であることを伺いました。間伐とは、込み合っ

た木々の密度を調整するための間引き作業のことです。一本一本の樹木が適度な間隔を保つことで、太陽光が木の根元や地面にまで届くようになります。そうすることによって、草木が生えた豊かな土壌になったり、木々がしっかりと根を張れるようになったりするため、倒木や土砂崩れなどに耐え得る強い森になるとのことです。



森づくり活動で育てられた豊かな森林は、清らかな水や空気を育んだり木材資源を生んだりするほか、土砂災害などを防いでくれます。森林保全には、私たちの暮らしにとって欠かせない重要な役割があることを学ぶ貴重な体験ができました。

ハロキッズ

このコーナーでは、元気な亀山っ子の写真を募集しています。掲載を希望する人は、広報秘書グループ（☎84-5021）へご連絡ください。



太田 おおた
大翔 たいが
くん 令和3年3月18日生まれ

生まれてきてくれてありがとう!!



高村 たかむら
侑玖 たすく
くん(左) 平成30年12月25日生まれ
実玖 みく
ちゃん(右) 令和2年10月21日生まれ

すくすく元気に育ってね。